

---

# 星空に散る恋

柊也

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

星空に散る恋

### 【Zマーク】

Z8281-Y

### 【作者名】

柊也

### 【あらすじ】

幸せな日々だったはずが・・・

—3ヶ月—

俺と彼女が付き合いはじめてからの日数だ  
学校でも、さほど緊張もせず話せるコトが出来る  
みんなが羨ましいと思うカップルだった

いつまでも、こんな幸せな日が続くと思っていた . . .  
しかし、それは単なる俺の妄想に過ぎなかつた  
現実は違うすぎる

最近、妙に冷たい

毎日一緒に帰っていたのに、突然断られる  
そして、メールの返信も途絶えた

次の日

塾に行く途中信じられない光景を見た

道路の反対側で、手をつなぐ

彼女と友達だつた  
何がなんだか分からぬ

次の日

「今日、一緒に帰ろ」  
「ゴメン、今日もムリ」  
「じゃ、放課後ちょっと話しそよ。5分程度」  
「それならいいよ」

俺は決意を固めて彼女を、呼び出した

そして . . . 全てを話した

昨日のコト

友達とはどうゆう関係なのか

そして、彼女は「『メン』と言に残し  
走り去つて行つた

前なら、必死で追いかけただろう  
でも、今は追いかける必要が無い . . .

学校の帰り道

外は真っ暗だつた

ふと空を見上げるとものすごい数の星が散らばつていた

今日は、特に星の見える夜空だつた

俺は静かに涙を流す

この夜空を、汚さないよう . . .

(後書き)

下手でスイマセン  
感想お願いします

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8281y/>

---

星空に散る恋

2011年11月24日18時46分発行